



群馬県立藤岡工業高等学校



校訓 「 希望を胸に未来を拓け 」

公募する教員

- (1) 本校の教育目標等を理解し、生徒指導に前向きに臨み、健全な社会人になるために必要な資質の育成に積極的に取り組める教員。
- (2) 工業高校の生徒に対する学習指導に情熱を持ち、資格取得や就職、進学指導に意欲を持って取り組める教員。
- (3) 部活動の指導に情熱を持って取り組むことができる教員。

教育目標

- 1 真理を愛し、誠実で責任と礼儀を重んずる人間性を養い、社会の発展に貢献し得る、実践的な技術者を養成する。
- 2 基礎学力を充実させ、創意工夫の能力を養う。
- 3 明朗にして、勤労を愛する精神と、健康な身体をつくる。

教育課題

- 1 勉強し、挑戦する、将来において工業のスペシャリストとなり得る生徒を育成する。
 - 各教科・科目の魅力を伝え、生徒自らの学習につなげる。
 - 生徒自らが考え、発表できる機会を作り、生徒に生き生きと活動させる。
 - ものづくり、資格取得、各種検定、競技会等、生徒が実践する場面を充実させる。
- 2 社会常識、マナーを身につけた、人間性豊かな職業人を育成する。
 - 個々の生徒の状況を常に把握し、時宜を得た効果的な指導・助言を行う。
 - 職員間の連携と保護者との連携を密に行い、最適な指導につなげる。
 - 必要に応じて、外部機関や他職種との連携を図る。
- 3 進路を実現し、明るく、健康で、技術と思いやりをもって社会に貢献する生徒を育成する。
 - 就業体験、藤岡ロボチャレンジ、学習成果発表会等、生徒主体の体験的な行事を充実させる。
 - 地域社会のイベントに積極的に参加させるとともに、地域の小・中学校、企業・大学との連携を充実させる。

教育計画

- 1 朝学習の定着、少人数制授業の実施等、丁寧な指導を行い、基礎基本の定着を図る。
- 2 実習・課題研究指導、また資格指導等を通して、基本的な知識・技術を習得した地域産業の担い手の育成を図る。
- 3 おはよう運動や定期的な身だしなみ指導等を行い、基本的なマナー・ルールを守ることが出来る生徒の育成を図るとともに、スクールカウンセラーの活用等によって教育相談活動の充実を図る。
- 4 社会人講師事業、就業体験、大学・企業見学等を通してキャリア教育を推進し、進路意識の高揚を図る。
- 5 部活動を振興し、活力溢れる学校を目指す。